

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サンクスNico		
○保護者評価実施期間	2025年10月1日		～ 2026年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40名	(回答者数) 31名
○従業者評価実施期間	2025年10月1日		～ 2026年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 8日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動療育活動で、広い室内運動場とプール施設が使えること。	利用者さん一人一人に対して、効率の良い活動を考えていく。プール活動か陸上活動か、たとえば陸上活動が苦手な子は、プール活動の方が伸びやすいなどをアドバイスできる。	運動が好きだからとたくさん療育を詰め込みすぎない。 好きなプールもたくさん続けば、楽しみではなく、しんどいになるので、1人1人に程よいペースを保たせてあげる。
2	今年より合併したことにより、短時間運動に集中の運動療育主体のご利用者、長時間利用の情緒の安定を主体としたご利用者と半分ずつの利用比率にすることにより、どちら智の事業所の良さを引き出している。	運動療育出身の子と長時間利用Nico出身の子とペアになることにより、運動療育であった子の指導力が育ち、長時間利用であった子の支援中のメリハリが付き、活動の調和が取れ始めて来た。	さらに運動能力を高めたい利用者様の声から活動となった、近隣の体育館などを使って、イベントとして運動を楽しむ会が高学年向きに月一回開催されるようになった。
3	育てあえる療育の場を目指す。	利用児として卒業しても、就職活動をする時期になると、実習企業へ行くと自分をなかなか出せず、就職活動に困難している利用者の方対象にボランティア実習を受け入れ、社会に出る必要なトレーニングを積んでもらっている。	サンクス卒業児のボランティア活動を受け入れ、実習報告書を作成したり、バイト採用を含め、育てる環境も大切にしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			